

平成 22 年 2 月 25 日

平成 20 年(受)第 1418 号 損害賠償請求上告受理申立事件
最高裁判所第三小法

裁判長裁判官殿

北海道札幌市

前田 敏章

平成 20 年(受)第 1418 号 損害賠償請求上告受理申立事件の上告棄却を求めます。
本事案に関しての高校生の意見を聴いて下さい(要請)

私は、北海道千歳高等学校定時制で理科の教師をしている者です。

9 年前に千歳に近い高速道路、道央道で起きた上記事件に関心を持ち、命を喪いました高橋さんの思いに共感し支援をしておりました。とりわけ、現場近くの高速道路では、昨年 12 月 13 日にも、同様のキツネ飛び出しが原因の死亡事故が発生しており、この裁判の意義は極めて大きいと考えています。

札幌高裁の正当な判決を支持し、旧日本道路公団の上告は棄却されるべきものと強く要請するものですが、このたび、生物の授業、「環境と生物」という单元の中でロードキル問題を扱ったところ、生徒から別紙のような意見と感想がレポートという形で提出されました。是非最高裁裁判長殿に一読いただきたく、お願い申し上げます。

なお、本校は夜間定時制であり年長者、そして運転免許所有者も在籍していることから、交通教育にも力を入れており、私は総合的学習の時間に「クルマ社会を考える」というテーマ学習を行っていることも付け加えます。

記

送付文書

北海道千歳高等学校定時制 2 学年生徒(当日出席は 18 名でした)のレポート

- ・ロードキル裁判 - 「人も動物も殺してはならない」亡き娘の声を聴きながら - の授業を受けて

以上

ロードキル裁判

- 「人も動物も殺してはならない」亡き娘の声を聴きながら - の授業を受けて

北海道千歳高等学校校定時制 2 学年

2010 年 2 月 23 日記入

(授業は 2 月 22 日実施)

私も車社会に生きる一人間として「ロードキル」について考えた時、とても怖い事だと思いました。私は今から 7 年前に運送会社に入社して弁当の配送業務をしていました。千歳から室蘭、室蘭から千歳という具合に毎日弁当を運んでいました。ちょうど白老のあたりを通るたびに猫やキツネ、犬など車にひかれて死んでいるのをみました。

最初の頃は「かわいそうだ」と思い、心が痛いを感じました。でも人間は「慣れる」生き物。仕事をしていくうちに「しょうがない」とか「飛び出てくる動物が悪い」と思うようになりました。前田先生の話聞く前までは以上のように思っていました。

これからは違うと思います。なぜなら「ロードキル」について前田先生が多くの事を教えてくれたからです。そして「ロードキル」に対して人生や信念を貫き通してたたかっている高橋さんのことを聞いたからです。

高橋さん、裁判に勝って下さい。この裁判には人の「博愛」と「慈愛」を人がとりもどすためのたたかいです。勝つことを信じています。【2 年男子 30 歳】

法律は難しすぎてわかりません。でも、法律がわからない私でもわかったこと、高橋さんは、ひとつの命を守ろうとして自分を犠牲にしたのだ、ということです。

人なら、何かを守ろうとか助けようとか思うのが“普通”ではないですか。動物だから、人からは関係ない。同じ尊い命。

もし私だったら、もちろん高橋さんと同じ行動をとっていたと思います。そして親からもらった命を失っていたと思います。迷わずに。

お金とか、法律とか、そういう前に命が失われているのです。

生命よりお金なのでしょうか。

そんな大人には、なりたくありません 【2 年女子】

人が交通安全に対する意識を変えることや、道路の安全性を変えることはもちろんのこと、自動車の安全性にも今まで以上に向き合うべきだと思う。

環境に優しいとか、おさいふに優しいとかよりも、もっと大切なところに目を向けた方がいいと思う。

一般道で出せるスピードは最高でも 60km/h という決まりがあるのに、自動車はそれよりもはるかに速いスピードが出る。

「決まりがある = 守らせる義務」があるのに、自動車が速いスピードを出せるように出来ているのでは、つじつまが合わない気がする。

命ってたくさん在るけど、その命はひとつしかない。

このテーマについてなんとなく考えるのではなくて、時間をかけて正しいことを出して欲しい。

【2 年女子】

もし私が現場に居た本人だったら、反射的にキツネをよけると思います。よく道路でネコが飛び出して来ることがありますが、車に乗っていればネコをひかずに当然よけます。それは人間だったらあたりまえのことで、「動物だったら避けずに、そのまま轢いてしまえ」というのはおかしい話だと思いました。反射的に避けるのが普通だと思います。

道路（の侵入防止）対策があったのなら、なぜ無視したのか。対策をしていれば人の命も動物の命も亡くなることはないのに。もし自分の家族や身内がそうなったらと考えたら、誰もがそう思うだろう。無駄な部分に税金を使うなら、一人でも命を救って欲しいです。【2年女子】

自分はロードキルがどのようなものか知りませんでした。前に5回くらい道路のまん中に動物の死がいを見たことがあります。人が、動物を、生きてる命をひいていいわけがないと、自分は思います。【2年男子】

己の利益ばかり考えるのは如何なものか。人の勝手に殺して良いのか。人間は偉くなんかない。二度とこのような事が起こらない様に、旧日本道路公団側は責任をとるべきだと思いました。【2年女子】

最高裁判所、裁判官様 旧道路公団殿

12年前から動物侵入対策をすることが決まっていたのに、何で旧道路公団はロードキルを防ぐ対策をしてこなかったのか。動物や人の事をもっと真剣に考えるべきだと思う。

これ以上死者を出さないために、動物の侵入を防ぐ柵をちゃんと作って下さい。動物も人間と同じに生きているのだから。【2年女子】

公正（2年男子）

道路に動物がとび出るということは、危ないし、人の命も動物の命も奪ってしまうから柵をつけるべきだと思います。【2年男子】

最高裁までいくこと自体がおかしいと思います。あなた達は当たり前のことが常識でわからない「大人」なのですか？ 責任のがれとか汚いです。

死者がでていうのに、お金がかかるなどくだらないことを言わず、弁護士をつけるお金が在るなら工事に回すべきです。【2年女子】

対策がわかっていたなら、早めにすべきだった。【2年男子】

高橋様

いろいろ大変だとは思いますが、がんばって下さい。公正な結果が出ることを願っています。【2年男子】

高橋さん、がんばってください。【2年男子】